

## 飯田の学びの総合情報サイト「結いなび I I D A」について

生涯学習・スポーツ課

### 1. 結いなび I I D A のコンセプト

市民・団体・企業・行政等の学びの活動情報を集約・一元化することで、

- (1) 学んでいる人たちをつなげ、さらに活発化する
  - (2) 学びたい人たちと学びを提供する人、学んでいる人たちを結ぶ
- 「まちじゅうが学びの教室」を目指します。

- ・飯田市は、これまで住民の主體的な学習活動が活発に行われてきました。
- ・しかし、それらの活動は団体ごとの情報発信が中心で、様々な学びの情報が集約される場がなく、学びたい意思があっても情報を得る手段がありませんでした。
- ・結いなび I I D A は、現在行われている住民の学習活動の情報を集め一元化し、WEB上でそれぞれの活動を見える化することで、「学んでいる人同士」をつなげたり、「学びたい人」と「学びを提供する人」「学んでいる人」を結び学びの機会を充実するものです。
- ・一方的に情報を発信するだけでなく、ユーザーが双方向につながることで新たな活動の場が生まれ、それぞれの活動が更に活発になります。そして、学びの機会が充実することで、「まちじゅうが学びの教室」を目指します。
- ・また、これまで飯田市では、飯田 O I D E 長姫高校での「地域人教育」や飯田女子高校での「課題研究」、産業経済部による「つなぐ事業」など高校生を対象とした事業を展開しています。さらに 2022 年度からは高校における探究学習が始まります。この高校生の探究学習等を深めていくために必要な情報（飯田の資源（ヒト・モノ・コト））も集約し発信していきます。

### 2. 主に想定する「結いなび I I D A」のユーザー

- ・行政、社会教育機関（公民館、文化会館、美術博物館、中央図書館、歴史研究所）、関連団体
- ・社会教育関係団体に所属し、日頃から学びに関する活動を行う市民
- ・保育、幼児教育、学校教育に携わる方々
- ・子育て世代、保護者
- ・この地域で学びの機会を探している市民（生徒・学生を含む）
- ・地元出身の若者（大学生、UI ターン者等）

### 3. 「結いなび I I D A」の機能（資料No.4-2 参照）

- (1) ヒト・コト・モノを知る・学ぶ 『飯田の○○が知りたい』
- (2) 発信する 『私・私たちの活動を伝えたい』
- (3) つながる 『この指と～まれ！』

### 4. 今後のスケジュール

- ・ 5月～6月中旬 行政と教育委員会の学びの情報入力・発信
- ・ 6月中（随時） 公的機関、公共的団体、社会教育関係団体、企業、地縁・志縁団体、教育委員会共催・後援団体等へ団体登録及び学びの情報発信 P R
- ・ 7月1日～ 一部運用開始
- ・ 7月～9月 一部運用開始によるシステム改修、情報セキュリティ対策の仕組みの構築・徹底
- ・ 10月～ 本格運用開始（広報いいだ、報道機関等通じ周知）

# 飯田の学びの総合情報サイト「結いなびIIDA」 ～市民・団体・企業・行政等の学習情報の一元化～

コンセプト: ①学んでいる人たちをつなげ、さらに活発化する ②学びたい人たちと学びを提供する人、学んでいる人たちを結ぶ  
「まちじゅうが学びの教室」

もっと知りたい! 学びたい! を応援する

もっと届けたい! 伝えたい! を応援する

もっとワクワク! を応援する

結いなび 検索 

<https://yuinavi.jp>

- 飯田の〇〇が知りたい! 知る・学ぶ
- 知る学ぶ 学習活動や各種イベントを探す (学習会や講演会、人形劇や音楽会、スポーツ大会など)
  - 知る学ぶ 活動している団体や活動内容を知る
  - 知る学ぶ 保育園や学校の教育活動を知る

- 私たちのこんな活動しています! 発信する
- 発信する 自分や自分たちの活動を即時に投稿し、発信する
  - 発信する わからないことを掲示板で聞ける
  - 発信する 情報交換ができる

- この場へようこそ! あつよめ! つながる
- つながる 興味のあることへ参加する (学習会や講演会、各種イベント・ボランティア活動など)
  - つながる 新グループを作ったり、イベントや学習活動を企画する



10月本格運用開始

◆第3ステップ

6月末までにサイトの充実 7月一部運用開始

◆第2ステップ

公的機関(国・県)、公共的団体、社会教育関係団体、企業、地縁・志縁団体、教育委員会共催・後援団体等へ団体登録及び学びの情報発信依頼

◆第1ステップ

行政と教育委員会(社会教育機関含む)の学びの情報の一元化(「学びの宝箱」への情報入力と学習会や講座等の学びの情報発信)



学びたい市民、学びを提供したい市民、学んでいる市民へWEBサイトの登録・活用のPR

○第1・2ステップの運用によりシステムの改修、情報セキュリティ対策の仕組みの構築・徹底(情報の信頼性の確保、個人情報の流出防止、著作権等権利侵害防止)後、本格運用